

海外事業概要



株式会社 フンドーダイ

2021年7月12日

商号 株式会社フンドーダイ

所在地
＜本社＞ 〒861-5511 熊本県熊本市北区楠野町972
＜福岡支店＞ 〒816-0872 福岡県春日市須玖北2-21-101
＜東京支店＞ 〒105-0013 東京都港区浜松町1-27-8 森ビル5階

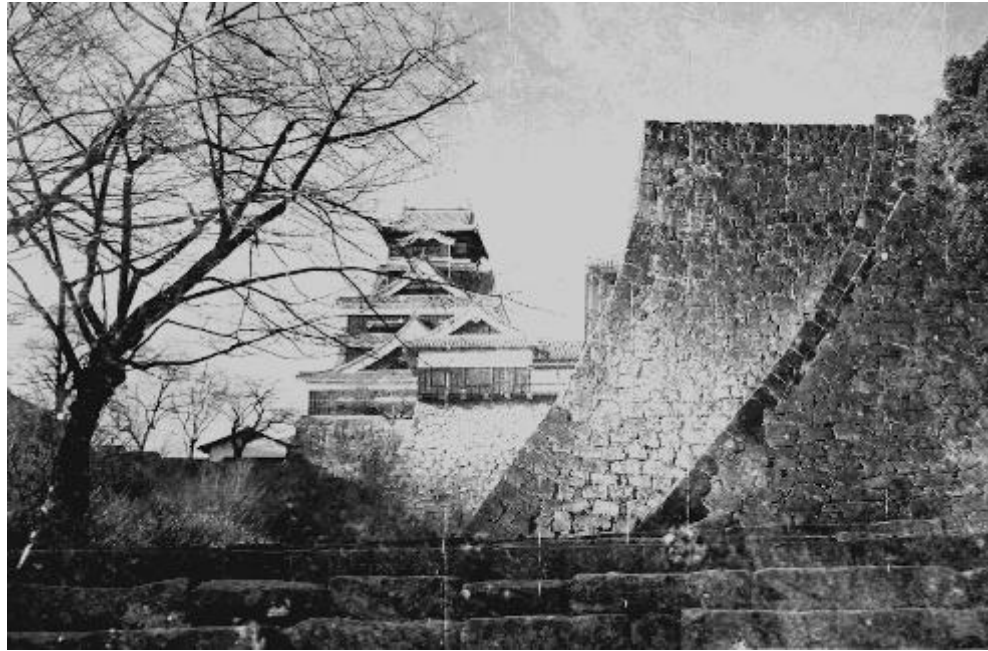
設立 2012年11月 （創業 明治2年3月（旧フンドーダイ株式会社））

資本金 100,000千円

社員数 130名

事業内容
醤油、味噌、食酢、ソース類、つゆたれ類、ドレッシング類、その他調味料の製造・販売
国際貿易事業 その他食品全般に関する企画・販売

西暦	和暦	歩み
1600年 初期	寛永年間	初代 大久保八左衛門、熊本市出町にて酒造業を始める
1869年	明治2年	大久保家第11代 大久保彦四郎 酒造業より醤油業に転じる
1880年	明治13年	大久保彦四郎 千葉県野田へ醤油技術習得の修業に出向く 帰郷後、醤油醸造研究会を組織し新規醸造法の普及に努める
1928年	昭和3年	大久保醤油株式会社 設立 販路：台湾、沖縄、九州一円
1967年	昭和42年	フンドーダイ醤油株式会社 社名変更
1973年	昭和48年	現在の熊本市北区楠野町に本社工場移転
1989年	平成元年	フンドーダイ株式会社 社名変更
1995年	平成7年	中国大連市 大連保税区福德達国際工貿易有限公司 設立
2007年	平成19年	中国上海市 百思福食品貿易(上海)有限公司(ベストフーズ上海)設立
2014年	平成26年	(株)五葉、(株)五葉フーズ、フンドーダイ(株)3社経営統合し 株式会社フンドーダイ五葉 設立
2019年	平成31年 / 令和元年	創業150年を迎える 「平成」「透明醤油」発売
2020年	令和2年	株式会社フンドーダイ 社名変更



	概要
1910年	香港にて醤油を販売
1940年代	中国の天津、タイのバンコクに醤油・味噌の工場。終戦後撤退
1995年	中国大連に現地法人設立
2007年	中国上海に百思福食品貿易（上海）有限公司設立



バンコクの工場風景



設立：2007年

営業所：上海（5名）、大連（4名）

- ・中国に進出している日系小売業ではなく、現地企業との取引が中心。
- ・フンドーダイブランドや熊本県内をはじめとする日本の優れた食品を取り扱う。
- ・フンドーダイ海外事業部と綿密に連携し商品開発や店頭プロモーションを実施。



変遷と特徴：

1. 90年代後半からの中国輸出は
中国にある日系製造工場向けでスタート

(大連から2007年に法人を移動)
2. 2000年代は、上海や主要都市の
日系スーパー、外資系スーパー向けの販売
3. 2014年より中国現地スーパーへの営業を
開始
現在、売上のほぼ100%が中国現地企業
(直取引比率40%)



現地化するために特に容器形態、添加物を調整

百思福食品貿易（上海）有限公司 専用商品

EX150mlシリーズ



EX1.5Lシリーズ





中国でも人気のくまモンを活用し、
現地系小売店の店頭でプロモーション
活動を実施。
自社商品以外にも、熊本県、並びに
熊本県産品を消費者にアピール。



EX透明醤油

- ・和食が世界遺産になったことで醤油の輸出は伸びている
- ・地方の醤油メーカーとしては大手と違うものを提供しなければならない

「現地化」「和食のフュージョン化」にマッチする商品を出せないか？

日本国内で醤油事業150年の節目で発売した
「透明醤油」を和食のみならず現地の料理にマッチする
調味料としてテストマーケティングを開始



EX透明醤油



醤油の風味はそのままに、素材の色は最大限に



ANUGA2019

ANUGA2019に透明醤油を出展。
シェフや業務用卸から注目を集める。

しかし使用していた添加物にEUでは
使用が認められていないものがある
ことが判明。



海外専用の透明醤油を開発

EX透明醤油採用事例

パリのフレンチミシュラン三ツ星の「ルドワイヤン」でメニュー化

「帆立貝のカルパッチョ」

透明醤油とすだちを組み合わせたソース



自社商品以外にも、熊本県、並びに九州地域を中心とした商品を世界に発信していきます。



令和元年度くまもと県産海外販売商品ブラッシュアップ事業<中国向け>



中国への販路拡大に意欲のある
熊本県内のメーカー8社を進出を支援。

- ・国内外から講師を招いての講演会
- ・中国淮安市での現地モニタリング
- ・現地企業との商談会実施
- ・展示会「FHC2019」に出展



ご清聴ありがとうございました。